

令和8年2月秋経協セミナー

「簿記を知らなくても大丈夫！決算書の見方がよく解る」

～経理・営業担当者も知っておきたい

いまさら聞けない財務知識の重要性～

会場 ホテルメトロポリタン秋田 参加者 17名



2月5日、今年度第6回目の秋経協セミナーが17名の受講生を得て、ホテルメトロポリタン秋田で開催された。

講師は、ライトハウスマネジメント 代表 中小企業診断士 山口 真徳 氏。

講師は貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書といった財務書類に関する基本的な仕組みや着目ポイント、業種による特徴などを分かり易く説明したうえで、財務データを企業経営に活用する管理会計の重要性について、実例を交えながら詳しく解説した。4つに分かれたグループディスカッションでは、4つの企業の財務データから業種を推測する演習が行われ、参加者同士で意見を交換し、財務分析についての理解を深めあった。

受講生からは、「これまで税理士に任せていてよくわからなかった部分について理解することができた。」「セミナーで学んだ内容を活かして自社の決算書を分析したい。」などの声が寄せられ、大変有意義なセミナーとなった。

講師 ライトハウスマネジメント 代表
中小企業診断士 山口 真徳（やまぐち まさのり）

会社勤務時代は一貫して輸入および営業職を務める。最初の商社時代に皮革・原木などを扱うが、それ以外は20年以上にわたりシューズ・ブーツ・アパレルなどのファッション分野でキャリアを重ねる。

2018年11月から経営コンサルタントとして活動している。

